



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和6年7月1日 No.4
府中市立若松小学校
拠点校校長 生井 信太郎

色とりどりの七夕飾りに、夏の訪れを感じる頃となりました。暑さも日々増していき、本格的な夏もすぐそこまで来ているようです。

さて、緊張してスタートした新年度から3か月。今ではすっかりひばりに慣れ、一人で通室できる1年生も増えてきました。1学期も残すところ数回となりました。しっかりまとめをして夏休みを迎えられるよう、指導を行っていきます。引き続き、ご協力をよろしくお願いします。



○7月の学習内容

低・中学年グループ		高学年グループ	
個別学習	個に応じた課題	個別学習	個に応じた課題
小集団学習	☐ 小集団毎の状況に合わせた指導 ・ルールの順守 ☐ 他者の受け入れ・理解、社会性を育てるための指導 ・『いろいろな気持ち』 ↳ こんなときどんな気持ち？ ・1学期のまとめ	小集団学習	☐ 小集団毎の状況に合わせた指導 ・スピーチと質問 ☐ 他者の受け入れ・理解、社会性を育てるための指導 ・相談 『むしむし教室の席替え』 ・1学期のまとめ

○2学期指導開始日

月曜グループ 9月2日、火曜グループ 9月3日、水曜グループ 9月4日
木曜グループ 9月5日、金曜グループ 9月6日

〈個人面談について〉

個人面談希望調査表のご協力をありがとうございました。面談日につきましては、別紙にてお知らせしておりますので、ご確認をよろしくお願いします。

以下、面談についての注意事項を載せましたのでご一読ください。

◎面談場所：若松小学校 です。

◎面談期間：7/22(月)、23(火)、24(水)、25(木)、26(金)

※面談期間まで時間が空いていますので、お忘れになりませんよう、また、時間に間に合うよう、ご注意の上お越しく下さい。

6月の学習の様子

『低中学年グループ』

『音やリズムを楽しもう』では、手拍子やハンドベル、様々な楽器を用いて、非言語で人と関わる活動をしました。音やリズムを合わせながら楽しむ姿が見られました。『感情（気持ち）を表す言葉』では、テーマごとに、好きか嫌いか、自分の気持ちを選び、理由を説明する活動をしました。「嬉しい」「悲しい」「緊張する」など、具体的な言葉を学び、学んだ言葉を使うために、“ジェンガ”や“黒ひげ危機一髪”を行いました。掲示された言葉を見ながら、今どんな気持ちになっているか、自分の気持ちを言葉にすることができました。



『高学年グループ』

『人の気持ちを想像しよう』では、気持ちぴったんこクイズを通して、自分の気持ちを知ってもらったり、相手の気持ちに関心をもって考えたりする活動を行いました。自分の気持ちをどのようにクイズにしたら良いか、個別学習の際に懸命に考える姿が見られました。相手の気持ちに納得したり、同じ考えに共感したりと、それぞれの考え方の違いに気付いたり、受け入れたりすることができました。



お願い

○長期年間目標について

今年度の長期年間目標について、6月末の連絡帳にてお伝えさせていただきました。学級担任とも目標について相談し、設定しています。三者で目標を共有し、連携して支援をしていけたらと考えますので、よろしくお願いします。ご確認をお願いします。

○返却用クリアファイルについて

ファイルを忘れた日は、ひばり教室のクリアファイルをお貸ししています。返却用ファイルをまだお持ちの方は、次回指導のある日に持たせてください。

○ハンカチ、ティッシュについて

ハンカチやティッシュを持っていないと、手洗いをしても手を拭けなかったり、服で拭いてしまったり、手で鼻水を拭いてしまったりします。感染対策防止にもつながりますので、毎日きれいなハンカチやティッシュを持たせてください。

